

アマチュア相撲日本一おめでとうございます! 澁谷悟さんに美郷町功績者表彰

昨年12月5日に東京・両国国技館で行われたアマチュア相撲の日本一を決める「第59回全日本相撲選手権大会」で、美郷町金沢西根出身の澁谷悟さんが初優勝を飾りました。

1月2日にアクアホールで祝賀会（町相撲連盟主催）が開かれ、関係者約50名が出席して澁谷さんの優勝を祝いました。会では、澁谷さんのこれまでの活躍と町のスポーツ振興に寄与した功績をたたえ、町の功績者として松田町長から表彰状が手渡されました。

澁谷さんは出席者を前に、「生まれ育った故郷の声援、恩師の指導があったからこそ、アマチュア横綱になることができた。今年も良い結果が残せるようがんばりたい」とさらなる活躍を誓いました。



■松田町長から表彰状を受け取る澁谷さん

美郷町相撲連盟 新年初稽古

(1月1日 仙南中学校相撲道場)

会員やスポーツ少年団の児童ら約20人が参加しました。子どもたちは保護者が見守る中、すり足などの基本練習や先輩の胸を借りての稽古に取り組みました。



■澁谷悟さんの胸を借りる子どもたち

新春 囲碁・将棋大会

(1月8日 美郷町中央ふれあい館)

囲碁の部に16名、将棋の部に10名が参加し、盤上で熱戦を繰り広げました。各部門の入賞者は次のとおりです（敬称略）。

【囲碁の部】	【将棋の部】
優勝 踏分欣太郎（新町）	優勝 久米 正男（百目木）
準優勝 深澤 章一（東高方町）	準優勝 伊藤 泰夫（上深井）
第3位 飯田 義信（菅谷地）	第3位 照井 行雄（元村）

新春 書初め大会

(1月8日 美郷総合体育館リリオス)

小学生から一般まで47名が参加し、「もちつき」「美しい里」などの課題を力強く書き上げました。入賞者は次のとおりです（敬称略、一般は審査対象外）。

【特選・教育長賞】	森元 紗雪（千畑中2年）	森元 寿昭（千畑南小5年）
【特選・奨励賞】	高橋 紘也（千屋小4年）	高橋優華子（千屋小6年）
【金賞】	照井 希子（仙南西小1年）	佐藤 雛（千屋小4年）
	川本 摩耶（仙南東小4年）	高橋 大夢（千畑南小5年）
	梁田 冴美子（六郷小5年）	竹原 祐太（仙南東小6年）
	武藤 菜々子（千畑中1年）	

新年を迎え気持ち新たに

1月上旬に行われた行事をご紹介します。

個人（功労賞）

洋画クラス 小原祐治さん（旭町）

小学校教諭として学校教育の場で活躍する傍ら、町民の洋画指導にあたり、旧六郷町芸術文化協会の設立や協会発展に尽力されました。

また、第一美術展、二科展、全国選抜百人展入選、及び国際展フランス美術賞など数多くの受賞歴があります。個展の開催や全国自転車競技ポスターの原画作成など幅広く活躍し、町の芸術文化の普及振興に多大な貢献をされています。

はり絵同好会 坂本八重さん（第一曉）

昭和57年に「はり絵同好会」を発足し、代表者として会をまとめるとともに、指導者としても尽力されています。秋田県生涯学習センターや郵便局での作品展示、各種団体への指導など、はり絵の魅力を伝承されました。

また、旧千畑町の生涯学習奨励員として25年間、地域文化の発展に寄与し、秋田県生涯学習奨励員表彰を受賞しています。

陶芸同好会 鈴木宏之さん（二種）（旭町）

昭和52年に「陶芸同好会」を発足し、県内の小・中・高校、公民館等で指導にあたるとともに、「秋田ふるさと村」「ペーパレ大仙」の専任講師として活躍されています。

また、秋田県職場展労働大臣賞、県展特選日展入選などの受賞歴も多く、美郷町合併時には「町章」も創作されています。町の社会教育委員としても活躍され、秋田県社会教育委員協議会表彰を受賞しています。

第4回美郷町芸術文化賞

第4回美郷町芸術文化賞授与式（美郷町芸術文化協会主催 高橋進会長）が1月16日に美郷町公民館で開催され、長年にわたり地域の芸術文化の向上に貢献された3名の方々と2団体を表彰しました。



(前列左から)小原祐治さん、高橋進会長、鈴木宏之さん
(後列左から)伝野幸夫さん、中村裕子さん

団体（奨励賞）

千畑芸能保存会 代表 伝野幸夫さん

昭和63年に「千畑芸能保存会」を設立し、平成3年には、千畑町役場庁舎落慶記念として第1回「民謡長者の山全国大会」の開催を実現し、今年度で20回目をむかえました。

また、長者の里づくりを目指し、民謡教室の開設や長者の山手踊りの普及に尽力され、施設慰問などの社会奉仕にも貢献されています。

保存会会員は県内外の大会で、多くの優勝、入賞を果たしています。

雁の里コーラス 代表 中村裕子さん

昭和63年に女性コーラスとして発足して以来、他団体との交流や技術の向上を図り、各種の催しでコーラスの魅力と楽しさを伝えるなど活動の場を広げました。参加した多くの合唱祭、3周年ファミリーコンサート、10周年・20周年記念コンサートではその歌声で聴衆に大きな感動を与えました。

また、小中学生の音楽活動支援や施設の慰問などを継続的に行い、地域文化や社会福祉にも大きく貢献されています。

このたび、功労賞を受賞された坂本八重さんにお話を伺いました。

「はり絵は、和紙を指でちぎって台紙にはり、風景などを表現します。初めての方でも取り組みやすいことが魅力です。はり絵との出会いは、知人の作品を目にしたことでした。当時六郷町で開催していたはり絵教室に参加し、その後、千畑町公民館でも講座が始まって今日に至ります。はり絵を始めて、さまざまな方と知り合い、おかげで楽しい思い出がたくさんあります。これからも四季のうつろいを感じ、作品にしていきたいと思っています」

